



# 大野市教育委員会たより

令和元年7月1日発行 第5号

発行 大野市教育委員会教育総務課  
〒912-0086 大野市天神町 1-1  
電話 0779-64-4827 Fax0779-69-9110  
E-mail kyoikusomu@city.fukui-ono.lg.jp

近年、情報化やグローバル化といった社会的変化が、私たちの予測を超えて進展しているなど、学校を取り巻く環境が大きく変化しています。

そのような中、大野市教育委員会では、将来を担う子どもたち一人一人が自分に対する「自信」を持って楽しく学校に通い、学力等の充実を図ることができるようにするために、より良い教育環境について、皆さまと一緒に考えていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

つきましては、先般、開催いたしました「教育環境に関する意見交換会」の結果概要について、お知らせします。

開催日：6月19日(水) 午後7時～9時	次第 ・教育長挨拶
場 所：和泉小中学校体育館	・1部 説明「大野市の教育について」
対象者：和泉小中学校保護者(出席者17人)	・2部 意見交換「大野市の教育環境について」

※以下は、「2部 意見交換」で保護者の皆さまと意見交換させていただいた『主な内容』です。

※保護者からの意見を◎、教育委員会の意見を■で表示しています。

- ◎和泉の小中学校は元々人数が少ない中で、人間的に劣っている訳ではない。人数が多い学校で育っている人にも同じことが言える。学校の人数が多い、少ないによって、子どもの教育環境に影響が出るという考えの意図は、10年後、20年後の教育費の割合を示してほしい。スクールバスが運行される中で、親の送迎の現状は。
  - ⇒ ■日本の教育は学習指導要領により、大規模校や小規模校、どの規模、どの地域でも同じような教育を行うとするものである。複式を持つ学校の場合、へき地複式校同士がどのような教育が良いかを研究している。これは市内レベル、県レベル、東海北陸レベル、全国レベルで研究されている。小規模校でも教育に差が出ないよう頑張っている。その中で、和泉小での教育における課題や現状を聞くために意見交換会を行っている。
  - ⇒ ■市費の決算は毎年180億円前後で、その財源は市税などの自主財源が35%、残りは国や県の地方交付税や補助金などで補っている。国・県の予算が減れば、市の予算も減っていくことが予想される。全体の予算が小さくなる中で教育費10%の割合は維持していきたい。
  - ⇒ ■親の送迎については、急用でない限り、ほとんどの子どもたちがスクールバスを利用している。
- ◎勝原地区の子どもたちはタクシーで登下校していると思うが、その利用状況は。その子どもたちは放課後子ども教室を利用しているか。
  - ⇒ ■経費を補助している。下校は学校からタクシー会社に連絡し、スクールバスと同じ時刻に迎えにきてもらっている。(放課後子ども教室は保護者からの申込み制で現在は利用されていない。)
- ◎外国語教育やICT教育を進めているが特別すごい特色ではない。市外と違い、大野の教育の良いところは何か。
  - ⇒ ■先日、千葉工業大の教育視察を開成中で受けたが、電子黒板の配置数や支援員の配置人数、ALT(外国人の先生)の人数などの充実にびっくりされていたとの報告を受けており、市として誇れる点だと思う。
  - ⇒ ◎電子黒板やALTの配置が子どもたちの自信につながる重要なものなのか。
  - ⇒ ■1つの手段であり、基本は学力を上げていくことを目的とし、安心して通える学校づくりに向けて取り組んでいる。学校教育は全員が平等で楽しい学校と感じ、明日も学校へ行こうと感じることが基本だと思っている。そのためには、子どもに自信を育むことが重要と思っている。
- ◎最終的に学校再編はどうなるのか。
  - ⇒ ■学校数や時期、方法など、再編計画の見直しを行おうとしているところである。
  - ⇒ ◎中学校1校、小学校2校の再編計画は、白紙なのか。反対したらなくなるのか。
  - ⇒ ■学校数や時期、方法などについて、この意見交換で皆さんの考えをお聞きし、今後検討することとしている。学校の再編は必要であるという方針は持ちながら進めている。
- ◎現在の教育環境は行き届いていると思う。生徒1人に先生1人がついていような形であり、大きい学校になり、周りに知っている友だちがいないなどの環境になった時に子どもが不安になるのではないかと心配だ。
- ◎大きい学校で授業などが荒れているということを知り、非常に心配だ。田舎の子は影響されやすい。
- ◎中学校2年の途中で統合になった場合、子どもの負担はあるか。
  - ⇒ ■突然の再編はない。再編する前に子ども同士の交流を行ったり、教員も2、3年前から教育方針などについて考える。再編になったら、学校の校風や地域も変わるため、その準備期間は必ず必要となる。
- ◎再編した場合、和泉から市街地まで通学で約30分かかる。自宅から和泉小まで約15分かかる。子どもたちは

耐えられるのか。毎日のことであり、一番気になっている。

⇒ ◎通学中のバスの中で、お漏らししたり吐いたりするとトラウマになるのではと心配している。子どもは朝の支度に時間がかかる。学校の始業時刻を遅くするなどの対策をとってもらえるといい。

⇒ ◎冬に、JRが止まったり、バスも出なかったりする。そういう時、どうなるのか心配である。

⇒ ◎通学で30分かかかる校区はあるのか。

⇒ ■小山地区の開成中の生徒は、冬期間にバスを使っているが約30分かかっている。

◎今日配布されたアンケートの内容は、統合を前提としたものだと思う。結果をどのように使うのか。

⇒ ■1学年の学級数や1学級の人数も教育環境の1つである。再編計画見直しの貴重な資料にもなるし、参加されていない方に対して、学校再編及び教育環境の考え方を共有していただく目的も兼ねている。

⇒ ◎以前の再編計画のとき、地区の意見を聞いたということで進められた経緯があるので気になっている。

⇒ ■市全体で集約し結果を出す。自由記述欄における意見も参考にしていく。どこかの時点で、再編計画見直し案を示し、説明していく予定で、今は、皆さんから話を聞き、そこから見直し案を検討していきたい。

◎小学校はそのまま、中学校は人数を増やして学校生活を送らせてやりたい。全員平等という話があったが、中学校それぞれが特色の違う学校は難しいか。例えば、中学校を大野に1校、和泉1校とし、和泉ではウィンタースポーツや英語教育などに特化すれば、市街から和泉に来たいと思う子がいると思う。

⇒ ■今でも、それぞれの学校の特色を出しているが、それ以上に出していく事も必要と考える。

⇒ ◎平均を目指すのではなく、飛びぬけている所をもっと引っ張ってあげる学校があっても良い。

⇒ ■学校間の競争は必要と思う。ある程度の競い合いがないと人間は成長しないと思う。

⇒ ■学校に来れない子がいない、いじめ・差別がない、思いやりがあり、あったかい、これをベースにしたい。その上に学校の校風（特色）が出てくると思う。

◎市街の学校で子どもに何かあった時に、保護者として30分以上かかる所へ急に迎えに行ったりできない。親が対処できるかどうかでも再編で考えてほしい。

⇒ ■現在、病院に連れていけないといけないう状況になった時、まずは保護者に連絡をし、養護教諭が付き添って病院へ行く。保護者には病院へ来ていただいている。ご心配はよく分かる。



◎現在の自分の子どもの状況を考えると、中学校の統合を望んでいる。校区が関係なくなり、市街からも和泉へ通う制度になるなら人数が増えるので、このまま小中一貫で残ってほしい。

◎移住を検討するとき、そこに学校があるか、保育園があるかを考えた。和泉なら特色もあり、子どもは成長してくれると感じた。地域と学校のつながりが深い。単に人数が少なくなってきただけで再編を考えるのは寂しい。インターネットを使ってグループワークなどをすれば、少人数をカバーできると思う。分校で残してほしい。

◎和泉のことを学ぶには、ここに学校がないと厳しいと思う。和泉昇竜太鼓、穴馬の紙すき、紅葉まつりの芋販売など地域にいるからこそ出来る学習がある。学校がないと良い伝統がなくなる。

◎子どもは、和泉小中学校だったから勉強ができるようになった。10人を超えると先生の目が行き届かないと思う。子どもの人格が形成されるまでは少人数で温かく見守ってあげたい。生活圏に学校がないと保護者会や学校開放日など仕事を休まないと参加できなくなり、学校と保護者の距離が離れてしまう。出来れば分校でも残してほしい。

◎自分も和泉の環境で育ち、先生との関わりが良かった。少ない人数だから市街へ再編するのはどうかと思う。子どもは身体が弱い、先生の目が行き届きサポートしてくれているため、普通学級で過ごさせている。

◎子ども自身が現状に満足している。学校外の交流に参加し、友だちがたくさんいる。保育園が学校内に入り、縦のつながりが強くなった。昼休みに、保育園児から中学生までと一緒に鬼ごっこをしている。

◎子どもがスキーをやっている。スキー大会で一週間学校を休むことがある。そのため、授業が遅れないよう、早めに進めてもらっている。校区外でも可能であるなら、和泉に来たいという中学生は来て欲しい。

◎体育祭などにおいて、大勢の人数の中でやっている姿を見たいと思っているが、子どもは現状に満足している。市街のサッカーチームに所属し、その中で頑張れるのは和泉に仲間がいるからである。

◎和泉小の複式学級は、他校と違い、中学校の先生がサポートしてくれている。中学校だけ再編された場合、複式学級を担当する先生の配置を考慮してほしい。再編による通学の不安はある。中部縦貫自動車道が出来て、安全かどうかを見極めさせてほしい。市街の再編は進めてもらい、和泉は後回しにしてほしい。アンケートの集約は、再編計画時のパブコメのように、まとめて回答する形はやめてほしい。

お仕事等でお忙しい中、ご出席いただきました保護者の皆さま、ありがとうございました。紙面の関係上、割愛している部分がございます。ご了承をお願いします。本日より、大野市ホームページにも掲載を予定しています。